



NEWS 佐賀バルナーズと連携協定を締結しました

11月15日(火)、プロバスケットボールチーム佐賀バルナーズと連携協定を締結しました。この協定は、佐賀バルナーズの活動を通じて地域の活性化に貢献することを目的とするものです。

運営会社である株式会社サガスポーツクラブ代表取締役社長 田畠寿太郎様からは「プロ選手と子ども達が触れ合う機会をつくり、バスケットボールを楽しんでもらう環境づくりに努めていきたい」とご挨拶いただきました。

小松市長は「来年度は新体育館が完成する。新体育館で子ども達にぜひプロの試合を観ていただき、夢と感動を与えて欲しい」とあいさつを述べました。

これからも武雄市は、佐賀バルナーズと連携してスポーツのまちづくりを推進してまいります。



NEWS 北方小学校で図書贈呈式が行われました

12月2日(金)、創価学会様より北方小学校へ優良図書300冊が寄附され、贈呈式が行われました。

北方小学校体育館には全校児童が集まり、創価学会様から児童代表に図書目録が手渡されました。創価学会様は、教育運動の一環として、教育環境に恵まれない地域や、地震、水害などにより被災した地域の小・中学校などに優良図書の贈呈を長年続けていらっしゃいます。

なお、北方小学校には来年度以降も5年間にわたり、毎年20冊ずつ図書の贈呈をしていただくことになっており、児童たちの読書活動の推進、充実につながることが期待されます。

創価学会様、誠にありがとうございました。



NEWS 「スポーツ・健康まちづくり」優良自治体として表彰されました

11月18日(金)、「スポーツ・健康まちづくり」優良自治体としてスポーツ庁 室伏広治長官から表彰を受けました。

この表彰は全国を先導するような優良な「スポーツによる健康まちづくり」に取り組む自治体に授与されるものです。

市では、昨年3月にスポーツを通じて地域活性化を図る組織「SAGA武雄温泉スポーツコミッション」を設立し、スポーツツーリズムコーディネーター育成、スポーツ合宿・大会の誘致、スポーツツーリズムの開発、スポーツ×食のプロジェクトなどに取り組んでいます。

これからもスポーツを通じて、市民の皆さまの生活の質が向上し、心が豊かになるための取組みを推進してまいります。



NEWS 東川登町に出現した「国道×高速道路×新幹線」が交差するスポットの愛称が決定しました

全国から応募された1,045通の中から、東川登町まちづくり推進協議会で厳正な審査が行われた結果、山崎剛太郎様(武雄町)の愛称「西九州クロス川登」に決定しました。

この愛称には、「日本の近代化をもたらした旧長崎街道があり、西九州新幹線、西九州自動車道、国道34号の3つが交差することから、西九州地域の政治、経済、文化、情報等の交流点と考えられる」との意味が込められています。

最優秀賞として名付け親に選ばれた山崎様には、西九州新幹線(武雄温泉-長崎間)のペア往復乗車券(指定席)を進呈されました。また優秀賞の発表については、当選証明書の発送をもってかえさせていただきます。

応募して下さった皆さま、ありがとうございました。